

イオンモールの強み

イオンモールは、地域の発展とともに成長を続ける歴史のなかで、6つの強みを培ってきました。これからも強みの向上によって、さらなる経営基盤の強化に努めていきます。

■ 強み1

成長を支える資金の創出と調達



イオンモール煙台金沙灘 [中国・山東省]

■ 強み2

圧倒的な事業規模と集客力



イオンモール ジャカルタ ガーデンシティ [インドネシア]

■ 強み3

成長を担う人材の多様性



イオンモールBSD CITY [インドネシア] 事務所

■ 強み4

地域と共生する持続可能なモール



イオンモールウォーキング

■ 強み5

地域のニーズに応える強固なネットワーク



イオン同友店会 ロールプレイングコンテスト

■ 強み6

地球環境の保全



EV充電ステーション

モールの管理・運営で得られるキャッシュ・フローを基本に、常に財務体質の健全化を維持し、借入余力（ネットD/Eレシオ1倍程度）を活かした資金創出を行っています。リートへのモールの土地建物の資産売却による成長資金獲得や開発型リースの活用により、機動的に成長投資を推し進めるとともに、投資回収の高速化と資産効率の改善を進めています。

- EBITDA: 1,017億円
(海外事業: 147億円)
- 自己資本比率: 31.9%
- ネットD/Eレシオ: 1.1倍

国内において150以上のモールを管理・運営し、年間12億人のお客さまにご来店いただいています。日本で培った小売視点の開発ノウハウや地域に根差したオペレーションを活かし、中国・アセアンを中心に海外出店を進めています。

- モール数: 国内153
海外27
- 都市型SC数: 国内23
- 総賃貸面積 (GLA): 約9,982千m²
日本: 8,154千m²
海外: 1,828千m²

性別や年齢、国籍に関係なく、多様な人材が共通の価値観のもとで最大限に能力を発揮できる環境づくりを推進しています。日本人社員に海外でのビジネス経験を積ませるとともに、海外では現地ローカルスタッフの幹部への登用を積極的に進めています。さらに、これらの人材の交流を図ることで、成長につなげています。

- 女性管理職比率: 15.1%
- 現地法人ローカルスタッフ数: 1,227人

200を超える拠点のノウハウを活かし、さまざまなお客さまにご利用いただける快適で安全・安心なモールを自ら開発・運営しています。地域ごとの特性やニーズを踏まえ、ハピネスモールにおけるコミュニティの取り組み、行政との連携強化などによる公的機能の拡充を進め、お客さまや専門店企業に選ばれる持続可能なモールをめざしています。

- ハピネスモールイベント: 全モールで開催
- 地元自治体との防災協定 締結モール数: 150モール
- 防災拠点モール数: 37

全国の専門店企業とネットワークを構築し、密接かつ対等なパートナーシップのもとで、地域のニーズに応える取り組みを推進しています。「接客ロールプレイングコンテスト」を通じて、接客に対する意識の向上を図るとともに、業種を超えて優れた事例やノウハウを共有することで、イオンモール全体のレベルアップを図っています。

- 専門店企業数: 約8,000社
 - イオン同友店会 ロールプレイングコンテスト*
全国大会対象者数: 約8,000社・30,000店の従業員
- *専門店の従業員が日頃培った接客技術を競い合う大会。国内のほか、中国、カンボジア、ベトナム、インドネシアでも開催している。

LEDや太陽光発電、EV（電気自動車）充電器、生ごみリサイクルシステムなど、環境負荷を抑える技術を導入し、省エネやCO₂排出低減、廃棄物排出削減に取り組んでいます。また、地域のコミュニティセンターとして、お客さまに対する環境コミュニケーション活動、小学校の社会科見学などを実施するとともに、ISO14001の認証取得など環境マネジメントの強化にも取り組んでいます。

- LED採用率: 100% (モールの共用部)
- EV充電器設置台数: 国内 1,829基 (146モール)
中国 503基 (12モール)

価値創造モデル

ショッピングモールの開発から管理・運営まで、商業ディベロッパーとして培ってきた総合力を強みに、価値創造の基盤を強化しながら、国内および海外の事業展開を通じて価値創造を図っていきます。

事業活動（地域のお客さまの暮らしに資する事業・サービス）



アウトカム（企業やステークホルダーにもたらす価値）

お客さま	日々の豊かさ・楽しさ・安全・安心の提供 ● お買い上げ客数前期比:101.6% ● ハピネスモール活動参加者数:約400万人
地域社会	地方創生や公共的機能の拡充による地域社会貢献 ● 究極のローカライズに挑戦したモール数:全モール ● 公共的機能の拡充 行政サービス出張所、選挙投票所、郵便局、成人式会場、図書館
パートナー企業	パートナーシップに基づく成長機会の提供 ● イオン同友店会 ロールプレイングコンテスト参加者数: [国内]約10,000人 / [海外]中国 約4,000人 アセアン 約800人
従業員	活き活きと働く職場の実現 ● モール事業所内保育施設数:18(園児定員総数535人) ※イオングループ商業施設25の内
株主・投資家	安定的な利益還元 ● 利益成長率:11.3%(2017～2019年度 年平均成長率) ● 配当性向:25.8%



イオンモール甲府昭和[山梨県]